

北海道新篠津高等養護学校演劇部第一回自主公演

「鈍行列車に乗ってどこまでも」は無事に終演いたしました。

★ ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

観客動員数 1部14:00～ 344名

2部18:00～ 237名

計581名

★ 駐車場が十分確保されておらず、ご迷惑をおかけしました。
ご来場いただいたみなさんの感想をいくつか掲載いたします。

★ 個性を生かした配役をされていると感じました。楽しく、そして色々と考えさせられる内容で最後まで目が離せなかったです。これからも頑張ってください。

★ 同じ教育現場にいる者として考えさせられることがたくさんありました。障害者差別の問題を当事者の生徒に演じさせるのは難しいと思いますが、生徒が心を込めて一生懸命演じているのを見て障害者差別について改めて考えさせられました。

感動しました！内容の一つずつが身にしみました。「再実習」の裏にこんな複雑な感情があること、重く受け止めて、今後対応させてもらおうと思います。ありがとうございました。

★ 劇とはじまりとおわりで印象がガラリとかわっていた。障害についてじっくり考えるいいきっかけとなった。

★ テーマもしっかり伝わりました。これからもステキな芝居を創り続けてください。

★ とても深いところでいろいろ考えさせられました。これからもどこまでも続けていってください。観に来て本当によかったです。支部大会より何倍もよくなりました。

★ 昨年よりも声ははっていて、自信がついたように見えました。経験が力になっていると思いました。来年もまた演劇をみたいです。

★ とてもたのしく見させてもらいました。ありがとうございました。個性の強い役の方々笑わせてもらい、内容も心にしみりきました。

★ 皆のココロの声・・・本当に必要な人、ところに届いてほしいと思います。色えんぴつのような12人、ステキな各々の色になってくださいね。

★ 進路や福祉などが絡んでいて、この子たちにしかできない演技だと思いました。一人一人の個性も出ていて大変見応えのある作品で、たくさんの練習をしたからこそ、引き込まれる世界でした。

★ 昨年も学校で観させてもらいました。生徒さんたちの力、すごいですね。もっとたくさんの人たちに観てもらいたいです。我が子が一般就労でやはり「同じ時給・・・」というようなことを言われたと聞いて、胸が痛みました。世の中、辛いこともたくさんあるけど、頑張れ！たくさんエールを送ります。

★ 今後とも、新篠津高等養護学校演劇部 SHINGEKI 部をよろしく願います。